

科目名：材料合成化学

科目英文名：Synthetic Chemistry of Materials

担当者：松本 章一

授業（形態）：専門科目（講義）

単位（区分）：2単位（D）

[科目の主題と目標]

主として有機高分子材料の合成反応の種類を分類し、発現する特徴との関連を解説する。
この科目は応用化学科の学習教育目標の（D）に関連する。

[授業内容・授業計画]

研究室において毎週講義及びセミナーを行う。

[教材]

資料は適宜配布する。

[受講生へのコメント]

平素から常に専門誌や総説等に目を通すことによって、幅広い知識を身につけると共に、専門性も養うように努める。

[成績評価の方法及び基準]

与えられた課題に対する発表資料の作成と口頭発表により研究論文の理解の程度(D-1, D-2) (50%)とプレゼンテーション能力(D-3) (50%)を総合的に評価する。また、質疑応答もそれぞれの評価に加味する。

科目名：材料解析化学

科目英文名：Chemistry of Material Characterization

担当者：松本 章一

授業（形態）：専門科目（講義）

単位（区分）：2単位（D）

[科目の主題と目標]

各種反応で合成される有機材料の特性解析の方法を分類し、特徴と得られる結果の利用について解説する。
この科目は応用化学科の学習教育目標の（D）に関連する。

[授業内容・授業計画]

研究室において毎週講義及びセミナーを行う。

[教材]

資料は適宜配布する。

[受講生へのコメント]

平素から常に専門誌や総説等に目を通すことによって、幅広い知識を身につけると共に、専門性も養うように努める。

[成績評価の方法及び基準]

与えられた課題に対する発表資料の作成と口頭発表により研究論文の理解の程度(D-1, D-2) (50%)とプレゼンテーション能力(D-3) (50%)を総合的に評価する。また、質疑応答もそれぞれの評価に加味する。